

## 国際課活動レポート

### ◆台湾訪問（6月7日～9日）

仁坂吉伸和歌山県知事が観光客誘致及び県産品の販路拡大を目的に台湾を訪問しました。現地の訪日大手旅行会社や食品輸入卸・小売企業へのトップセールスを行うとともに、和歌山所縁の文化施設「紀州庵」を会場に現地旅行エージェントやメディアを対象とした観光セミナーを開催しました。また、国立国父記念館や国立台湾大学図書館、台湾經濟部などの関係機関を訪問し、和歌山県と台湾との交流促進を図りました。



### ◆出張講座

4月7日、中国語担当黄国際交流員による出張講座が田辺市龍神村安井の龍神市民センターで行われ、小学2年生から5年生9人が参加しました。黄国際交流員は中国の文化などを子どもたちに紹介し、子供から別れ際にドングリや木で自作したアニメ「トトロ」のキャラクターをモチーフにした置物をプレゼントされました。



◎出張講座は和歌山県内の小学校、中学校、高等学校及び高等専門学校を対象として黄国際交流員が行っています。

ご希望の方は和歌山県国際課073-441-2057 または  
[e0223001@pref.wakayama.lg.jp](mailto:e0223001@pref.wakayama.lg.jp)までお問い合わせ下さい。

### ◆インド・マハラシュトラ州世界遺産地域次世代育成支援事業

和歌山県で実施している世界遺産の保全や継承などの取り組みを、インド・マハラシュトラ州に紹介する次世代育成支援事業の一環として、同州の生徒や教員が研修に訪れました。一行は、田辺市の本宮中学校、東陽中学校を訪れて生徒たちと交流を行いました。熊野本宮大社では、本宮中学校の生徒が「語り部」を務め、インドの生徒を案内しました。

また、この研修を視察し、マハラシュトラ州の世界遺産であるアジャンタ、エローラの石窟群の保全に役立てるために、同州観光開発公社のビジェイ・ワグマシ総裁ら州政府幹部も、本県を訪れました。幹部一行は14日に仁坂知事を表敬訪問し、両県州の今後の交流の進展について意見交換を行いました。

